

# 予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：農林水産業費 項：畜産業費 目：畜産振興費

## 事業名 **新**東濃牧場牧区測量事業

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 畜産振興課 畜産基盤係 電話番号：058-272-1111 (内 2878)

E-mail: [c11437@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11437@pref.gifu.lg.jp)

1 事業費 10,758 千円 (前年度予算額: 0 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	10,758	0	0	0	0	0	0	0	10,758
決定額	10,000	0	0	0	0	0	0	0	10,000

## 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

昭和46年に東濃牧場を設置して以降、恵那市を通じて多数の地権者から土地の賃借を行っている。今年度が第IV期契約期間の最終年度であるため、次年度以降の契約更改を行う見込みであるが、牧場の経営形態の変遷により利用率が下がっている土地があることから、牧場の土地利用を見直し、低利用地については返還協議を行うこととしている。

しかし、返還協議に必須となる低利用地の面積が明確でないことから、測量を行い正確な面積を算定する必要がある。

### (2) 事業内容

東濃牧場岩村牧区における利用土地と低利用土地の境界及び面積を明らかにするため測量を行う。

### (3) 県負担・補助率の考え方

県負担 10/10

(4) 類似事業の有無 無

### 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	10,758	東濃牧場岩村地区の部分測量に要する費用
合計	10,758	

#### **決定額の考え方**

所要額を精査し計上します。

### 4 参考事項

#### (1) 後年度の財政負担

成果品をもとにして低利用土地の返還できれば、毎年度支払っている賃借料が減少する。

#### (2) 事業主体及びその妥当性

牧場設置者である県が、契約相手である恵那市および地権者らの同意を得たのち測量することは妥当。

# 事業評価調書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
 恵那牧場岩村牧区として借りている土地のうち低利用土地の境界と面積を確定させ、1～2年のうちに交渉し、土地の契約対象から外したい。  
 それをもって、県の賃借料負担を減らしたい。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目標	達成率
	(H )	(H )	(H )	(H )	(R )	%
	(H )	(H )	(H )	(H )	(R )	%

### ○指標を設定することができない場合の理由

相手方のある交渉ごとに関する予算であるため、指標を設定することは適切ではない。

### （前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

### （前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い、△：必要性が低い</li> </ul>	
(評価) ○	東濃牧場の賃借料の適正化に資するものであり、長期的には、県負担の低減につながるため、必要性は高い。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△：まだ期待どおりの成果が得られていない</li> </ul>	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある</li> </ul>	
(評価)	

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業が直面する課題や改善が必要な事項</li> </ul> <p>岩村牧区以外の低利用土地については、牧場の再編整備などを検討のち利用を推進することで、牧場全体としての土地利用の適正化を図っていく必要がある。</p>
--

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</li> </ul> <p>測量後の成果品をもとにして、低利用土地の返還交渉を行う。</p>
--

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p> <p>組み合わせる理由や期待する効果 など</p>	
---	--